

## Pro-Line Dieselpartikelfilter-Schutz 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020  
バージョン: 1.0

### セクション 1: 化学品及び会社情報

ラベルに使用される製品の識別子  
製品名

Pro-Line Dieselpartikelfilter-Schutz 1L

他の識別手段

5123 (1L)

化学品の推奨用途と使用上の制限  
推奨用途  
使用上の制限

ディーゼル微粒子フィルター保護  
知られていない。

安全性データシート供給者の詳細  
供給者の詳細  
納入業者の住所

LIQUI MOLY GmbH  
Jerg-Wieland-Str. 4  
89081 Ulm-Lehr  
ドイツ  
(+49) 0731-1420-0  
(+49) 0731-1420-88  
[info@liqui-moly.de](mailto:info@liqui-moly.de)

電話  
F a x  
E メール(担当者)

緊急電話番号  
緊急連絡用電話の番号

+49 (0) 6132 / 84463 24 時間

### セクション 2: 危険性物質の特定

危険有害性の概要

製品の取り扱い:

黒色。、茶色。、赤色。 液体。 特性。 において、可燃性液体。 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 胎児に害を及ぼす疑いあり。 繰返して被爆すると、皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。 繰返して被爆すると、皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。 使用前に取扱説明書を入手すること。 蒸気じんを吸入しないこと。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面 を着用すること。 取り扱いの後手と暴露された皮膚を徹底的に洗う。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 直ちに医師に連絡すること。

物質または混合物の分類  
以下に準拠: JIS Z 7252: 2019

物理的な危険性  
健康に対する有害性

Flam. Liq. 4; H227  
Asp. Tox. 1; H304  
Repr. 2; H361  
分類されていない。

環境に対する危険

表示要素  
危険性を表す絵表示



## Pro-Line Dieselpartikelfilter-Schutz 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020  
バージョン: 1.0

注意喚起語	翰険
危険有害性情報	H227: 可燃性液体。 H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 H361d: 胎児に害を及ぼす疑いあり。
注意書き 安全対策	P201: 使用前に取扱説明書を入手すること。 P202: 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 P210: 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。 P280: 保護手袋/保護眼鏡/保護面 を着用すること。
応答	P301+P310: 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。 P331: 無理に吐かせないこと。 P308+P313: ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。
保管	P403: 換気の良い場所で保管すること。 P405: 施錠して保管すること。
廃棄	P501: 内容物を国、都道府県、市町村の法規に従って廃棄する。
他の危険有害性	繰返して被爆すると、皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。

### セクション 3: 組成/成分の情報

化学物質 - 該当なし。  
混合物

GHS の分類 JIS Z 7252: 2019

物質の化学的特定名	%W/W	CAS 番号	EC 番号	化審法 官報公示番号 <sup>^</sup>	危険有害性分類
Hydrocarbons, C10-C13, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics	< 100	-	918-481-9	-	Flam. Liq. 4; H227 Asp. Tox. 1; H304
2-エチルヘキサン酸の鉄塩	< 1.5	19583-54-1	243-169-8	-	Acute Tox. 4; H302 Repr. 2; H361d
2-エチルヘキサン酸	< 0.3	149-57-5	205-743-6	2-608	Acute Tox. 4; H312 Skin Corr. 1; H314 Eye Dam. 1; H318 Repr 1B; H360 STOT SE 2; H371

H/P フレーズのテキスト全部分については、セクション 1 6 を参照する。<sup>^</sup> 化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律 (MITI 番号)  
当製品の分類に影響を与えるであろう他の成分または不純物はありません

### セクション 4: 応急処置



応急処置の説明

## Pro-Line Dieselpartikelfilter-Schutz 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日: 31/07/2020

バージョン: 1.0

吸入	吸入した場合: 呼吸困難の場合は、被災者を新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。
皮膚接触	皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で優しく洗う。刺激があらわれ持続した場合、医師の手当てを受けること。
目の接触	眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。刺激があらわれ持続した場合、医師の手当てを受けること。
摂取	飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。口を水で洗い流し、少量の水を飲ませる。
最も重要な症状および作用(急性および遅発性)	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。胎児に害を及ぼす疑いあり。繰返して被爆すると、皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。
医師の手当てと特別な処置が直ちに必要となる状態	症状によって処置する。
医師への注意:	飲みこんだ場合: 肺への吸引の危険性があるので、嘔吐を誘導してはいけません。吸引の疑いがある場合は、直ちに治療を受けてください。自然に嘔吐する場合は、頭部を腰の高さよりも低く保ち、肺に吸引しないようにしてください。

### セクション 5: 火災時の措置

消火剤	周辺の火災に適切な。炭酸ガス、粉末または泡消火器、水噴霧で消火する。
適切な消火剤	耐アルコール許 A 消火剤(ATC型)を推奨します。
不適切な消火剤	ウォータージェットを使用しない。直接水を噴射すると火災が広がることがあります。
当該物質または混合物に起因する特別な危険性	可燃性液体。火災の時分解されて、有毒な煙を発生することがある。蒸気は空気より重く、着火源および逆火源までかなりの距離を移動することがあります。燃焼生成物: 炭素酸化物。
消火作業者の特別な保護具と予防措置	適当な距離から注意して消火すること。消火作業員は自給式呼吸器を含む完全な保護服を着用すること。フェュームを吸入してはならない。消火活動による流出物を下水溝や河川を流入させないでください。

### セクション 6: 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置	注意 - 流出物は滑りやすい時もある。作業員は被曝を最小限にするように訓練されていることを確認します。流出物をとり除く間、適切な保護具を着用する。着火源をとり除く。熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。喫煙禁止。全ての接触を避けること。蒸気じん-を吸入しないこと。妊娠中は暴露を避けること。摂取しないでください。飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
環境的予防措置	環境への放出を避けること。排水路、下水道または水路に入らないようにする。
封じ込めと清掃のための方法および資材	そうするのが安全であれば、漏出元を隔離する。引火性漏洩物を回収するときには、無火花機器を使用すること。蒸気は空気より重い; くぼみと閉鎖空間に気を付ける。機器が適切に接地されていることを確認してください。適切な換気を確保する。物質が蒸発できるようにします。残存液体を砂または不活性吸収材で吸い取り、安全な場所に取り除くこと。

## Pro-Line Dieselpartikelfilter-Schutz 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020  
バージョン: 1.0

### セクション 7: 取扱いおよび保管上の注意

#### 安全な取り扱いのための注意事項

作業員は被曝を最小限にするように訓練されていることを確認します。必要な個人用保護具を使用する。次の項を参照: 8. 適切な保護衣、手袋および目/顔面保護具を着用する。全ての接触を避けること。適切な換気を確保する。換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。休憩前及び作業後には手を洗うこと。妊娠中は暴露を避けること。

#### 安全な貯蔵のための条件 (不適合条件を含む)

容器を密閉しておくこと。熱源および着火源から離れた、換気の良い (乾燥した) 冷所/低温の場所に貯蔵すること。

保管温度

涼しく換気のよい場所に保管してください。

混触危険物質

～から離すこと: 強酸化物類。 .

### セクション 8: 暴露防止及び保護措置

#### 職業暴露限度

確立されていない。

#### 生物学的暴露指数

確立されていない。

#### 適切な工学的管理

作業員は被曝を最小限にするように訓練されていることを確認します。適切な換気を確保する。換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。適切な衛生管理方法および雑務実施方法。眼と皮膚を洗浄するための洗浄施設/洗浄水があること。

#### 個人用保護具 (PPE) などの個人保護措置

必要な個人用保護具を使用する。適切な保護衣、手袋および目/顔面保護具を着用する。全ての接触を避けること。蒸気じん一を吸入しないこと。休憩前及び作業後には手を洗うこと。作業着は分けて保管すること。汚染された衣類を脱ぐこと。作業場所では飲食、喫煙を行なってはならない。

保護衣は、扱う有害物質の濃度と量に応じて、作業場所専用を選択する必要があります。保護服の化学物質に対する耐性は、それぞれの供給業者に確認する必要があります。

#### 目/顔面の保護



適切な目の保護具を使用する。(推奨: EN166). 洗眼ボトルを準備しておかなければなりません。

#### 皮膚の保護



**手の保護:** 不浸透性の手袋を着用します。(推奨: EN374). 浸透の問題を避けるため、手袋は定期的に交換すること。手袋素材の浸透時間: 手袋メーカーの情報を参照。適切な材料: ニトリル。

**身体の保護具** 皮膚に触れないように適切なカバ<I>汲・・pしてください。

#### 呼吸器の保護



換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。推奨: ろ過式呼吸用保護具が適切な場所では、EN143 タイプ P-S または EN149 タイプ FFP-S を使用してください。

#### 特定の条件に起因する危険性に対する特別な注意事項

予想されていない。

## Pro-Line Dieselpartikelfilter-Schutz 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020  
バージョン: 1.0

### セクション 9: 物理的および化学的性質

#### 基本的な物理化学的的特性についての情報

外観	黒色。、茶色。、赤色。 液体。
におい	特性。
臭いの閾値	確立されていない。
pH 値	確立されていない。
融点/凝固点 (° C)	確立されていない。
初留点と沸騰範囲 (° C)	確立されていない。
引火点(°C)	> 63° C
蒸発速度	確立されていない。
燃焼性 (固体、ガス)	該当なし。 .
上限/下限可燃性または爆発限界	確立されていない。
蒸気圧 (mm Hg)	確立されていない。
蒸気密度 (空気=1)	確立されていない。
相対密度	確立されていない。
溶解度	水に不溶。
分配係数 (n-オクタノール/水)	確立されていない。
自己発火温度(°C)	確立されていない。
分解温度(°C)	確立されていない。
粘度 (mPa. s)	動粘度: < 7mm <sup>2</sup> /s (40° C)

#### 追加性質

爆発性	非爆発性。
酸化性	非酸化性。
密度	0,7989 g/ml (15° C)

### セクション 10: 安定性及び反応性

反応性	普通の状態 で安定。
化学的安定性	普通の状態 で安定。
危険な反応の可能性	可燃性液体。 蒸気は空気より重く、着火源および逆火源までかなりの距離を移動することがあります。
避けるべき条件	昇温。 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。喫煙禁止。 直射日光を避ける。
混触危険物質	～から離すこと: 強酸化物類。 .
危険有害性分解生成物	燃焼生成物: 炭素酸化物。

### セクション 11: 有害性情報

#### 毒性に関する情報

急性毒性 - 口	混合物。: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 急性毒性推定混合計算: LD50 >2,000 mg/kg 体重/日。
急性毒性 - 経皮	混合物。: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 急性毒性推定混合計算: LD50 >2,000 mg/kg 体重/日。
急性毒性 - 吸入	混合物。: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 急性毒性推定混合計算: LC50 > 20mg/l (蒸気。).
皮膚腐食性/刺激性	混合物。: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。

## Pro-Line Dieselpartikelfilter-Schutz 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020  
バージョン: 1.0

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	混合物.: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	混合物.: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
生殖細胞変異原性データ	混合物.: 有効データに基づいており、分類基準を満たすものではありません。 遺伝毒性の証拠はない。
発がん性	混合物.: 有効データに基づいており、分類基準を満たすものではありません。 発がん性の証拠はない。
生殖毒性	混合物.: Repr. 2; H361d: 胎児に害を及ぼす疑いあり。 2-エチルヘキサン酸の鉄塩 Repr. 2; H361d: 胎児に害を及ぼす疑いあり。 生殖毒性: NOAEL: 201 mg/kg 体重/日 (ラット) (OECD 422) 発生毒性: NOAEL: 25 mg/kg 体重/日 (ウサギ) (Hendrickx, A. G. et al. 1993) 2-エチルヘキサン酸 Repr. 1B; H360: 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。 生殖毒性: NOAEL: 800 mg/kg 体重/日 (ラット) (OECD 422) 発生毒性: NOAEL: 250 mg/kg 体重/日 (ラット) (EPA OTS 798.4900)
特定標的臓器への毒性 (単回暴露)	混合物.: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
特定標的臓器への毒性 (反復暴露)	混合物.: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
吸引性呼吸器有害性	混合物.: Asp. Tox. 1; H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 混合物.: 動粘度: < 7mm <sup>2</sup> /s (40° C) Asp. Tox. 1; H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 動粘度: 1.8 mm <sup>2</sup> /s (20° C) (ASTM D 7042)
その他の情報	Hydrocarbons, C10-C13, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics 知られていない。

### セクション 12: 生態学的情報

毒性	混合物.: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
残留性および分解性	混合物全体としてのデク <sup>h</sup> はありません。 2-エチルヘキサン酸の鉄塩 容易に生分解される。 99% 分解 以下に準拠する: 水 (28 日) (OECD 301 E) 2-エチルヘキサン酸 容易に生分解される。 99% 分解 以下に準拠する: 水 (28 日) (OECD 301 E) Hydrocarbons, C10-C13, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics 容易に生分解される。 (OECD 301 F)
生物蓄積性	混合物全体としてのデク <sup>h</sup> はありません。 2-エチルヘキサン酸の鉄塩 この物質は生物濃縮の可能性が低い。 Log Pow: 2.96 (OECD 107) 2-エチルヘキサン酸 この物質は生物濃縮の可能性が低い。 BCF: 3.2 L/kg ((Q)SAR) (US EPA, 2012) Hydrocarbons, C10-C13, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics この物質は生物濃縮の可能性が低い。 ECHA 登録書類
土壤中の移動度	混合物全体としてのデク <sup>h</sup> はありません。 2-エチルヘキサン酸の鉄塩 この物質は土壤中で中程度の移動性と予想される。 LogKoc: 2.15 (OECD 106) 2-エチルヘキサン酸 この物質は土壤中での移動性が高いと予想される。

## Pro-Line Dieselpartikelfilter-Schutz 1L

発刊日.: 31/07/2020  
バージョン: 1.0

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

Hydrocarbons, C10-C13, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics	LogKoc: 1.87 (名前のない出版物, 2020) 製品は土壌中で移動性が低いと予想される。 ECHA 登録書類
オヤ洵 w に対する有害な影響	
2-エチルヘキサン酸の鉄塩	この物質にオゾン層破壊の可能性はない。
2-エチルヘキサン酸	この物質にオゾン層破壊の可能性はない。
Hydrocarbons, C10-C13, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics	この物質にオゾン層破壊の可能性はない。
その他の有害な作用	知られていない。

### セクション 13: 廃棄上の注意

廃棄物処理法	内容物を国、都道府県、市町村の法規に従って廃棄する。 排水路、下水道または水路に入らないようにする。
追加情報	環境への放出を避けること。 空の容器と廃棄物は安全に廃棄すること。

### セクション 14: 輸送上の注意

危険物輸送に関する UN 勧告 (the United Nations 'Recommendations on the Transport of Dangerous Goods') によれば、分類されていない。

	ADR/RID	国際海上危険物	ICAO/IATA
国連番号	分類されていない。	分類されていない。	分類されていない。
UN 適切な船積み名	分類されていない。	分類されていない。	分類されていない。
輸送危険分類	分類されていない。	分類されていない。	分類されていない。
輸送危険分類	分類されていない。	分類されていない。	分類されていない。
海洋汚染物質	分類されていない。	海洋汚染物質として分類 されていない。	分類されていない。
使用者に対する特別な注意事項	次の項を参照: 2		
MARPOL 73/78 Annex II および IBC コードに準拠したバ ルク輸送	分類されていない。	分類されていない。	分類されていない。

### セクション 15: 適用法令

特に当該物質または混合物に関する安全性、健康および環境についての規制/法律

労働安全衛生法 (ISHA)	
通知対象物	2-エチルヘキサン酸: $\geq 0.1\%$
表示対象物	2-エチルヘキサン酸: $\geq 0.3\%$
有機溶剤。	該当なし。 .
作業環境負荷基準の管理濃度	該当なし。 .
毒物及び劇物取締法	該当なし。 .
化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律	該当なし。 .
優先評価化学物質	該当なし。 .
既存化学物質	2-エチルヘキサン酸の鉄塩 2-エチルヘキサン酸
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR)	2-エチルヘキサン酸: クラス I 指定化学物質
J-MOSS (日本のリサイクル法および JIS C 0950)	該当なし。 .
消防法	第四類引火性液体 第二石油類 危険等級 III

### セクション 16: その他の情報

以下の項には改訂または新しい内容が含まれる: 該当なし。 . - V1.0

参考文献:

## Pro-Line Dieselpartikelfilter-Schutz 1L

発刊日.: 31/07/2020  
バージョン: 1.0

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

既存の安全データシート (SDS).

NITE 化学物質総合情報提供システム.

以下に対する既存の ECHA 登録: Hydrocarbons, C10-C13, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <2% aromatics (EC 番号 918-481-9) と 2-エチルヘキサン酸の鉄塩 (CAS 番号 19583-54-1).

### 文献情報源:

- Hendrickx, A. G. et al. 1993. Assessment of the development toxicity of 2-Ethylhexanoic acid in rats and rabbits. *Fundamental and Applied Toxicology* 20: 199 - 209.
- US EPA. 2012. Estimation Programs Interface Suite for Microsoft Windows, v4.10. United States Environmental Protection Agency, Washington, DC, USA.

この安全データシートは、日本工業規格 JIS Z 7252 : 2019 および JIS Z 7253 : 2019 に従って編集されています。

物質または混合物の分類 以下に準拠 JIS Z 7252:2019	分類手順
Flam. Liq. 4; H227	引火点(°C)
Asp. Tox. 1; H304	閾値計算 / 動粘度
Repr. 2; H361d	閾値計算

### 注釈

ADR/RID	ADR: 陸路による危険物の国際運送に関する欧州協定 / RID: 危険物の国際鉄道輸送に関する規制
BCF	生物濃縮率 (BCF)
CAS	CAS: 化学情報検索サービス
EC	EC: 欧州共同体
EN	欧州規格
EU	欧州連合
IATA	IATA: 国際航空運送協会
ICAO/IATA	ICAO: 国際民間航空機関 / IATA: 国際航空運送協会
国際海上危険物	IMDG: 国際海上危険物
Koc	土壌吸着係数
LC50	致死濃度 50
LD50	致死量 50
LTEL	長期暴露限界
NOAEL	有害な影響が観察されないレベル
無影響濃度	無影響濃度
OECD	経済協力開発機構
PBT	PBT: 難分解性、生物蓄積性、毒性
(Q)SAR	定量的構造活性相関 (QSAR)
STEL	短時間暴露限界
UN	国連
vPvB	vPvB: 高難分解性、高生物蓄積性

### 危険有害性分類 / 分類コード:

Flam. Liq. 4; 引火性液体, 区分 4  
Acute Tox. 4; 急性毒性, 区分 4  
Asp. Tox. 1; 吸引性呼吸器有害性, 区分 1  
Acute Tox. 4; 急性毒性, 区分 4  
Skin Corr. 1; 皮膚腐食性/刺激性, 区分 1  
Eye Dam. 1; 眼損傷, 区分 1  
Repr. 1B; 生殖毒性, 区分 1B  
生殖毒性 区分 2; 生殖毒性, 区分 2  
STOT SE 2; 特定標的臓器への毒性 (単回暴露), 区分 2

### 危険有害性情報

H227: 可燃性液体。  
H302: 飲み込むと有害。  
H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。  
H312: 皮膚に接触すると有害。  
H314: 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷。  
H318: 重篤な眼の損傷。  
H360: 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。  
H361d: 胎児に害を及ぼす疑いあり。  
H371: 臓器の障害のおそれ。



## Pro-Line Dieselpartikelfilter-Schutz 1L

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 31/07/2020

バージョン: 1.0

研修アドバイス: 検討事項は、より高度なレベルの予防が必要になるかどうか決定するため、作業手順で関わることや将来的な被爆の程度に影響を及ぼします。

### 免責事項

この出版物に含まれている情報または使用者様に提供される情報は正確であると考えられ、誠意を持ってご提供する一方で、使用者様は、各自の特定の目的に対して、製品の適合性に関する判断を自らの責任の下で行うものといたします。LIQUI MOLY GmbH は、特定の目的に対する製品の適合性について一切保証いたしません。また、黙示的な保証または条件（法定またはその他）は、法律で除外が禁止されている場合を除き、除外されます。LIQUI MOLY GmbH は、本情報への依存に起因する損失または損害について責任を負いません（欠陥のある製品によって引き起こされた死亡、または人身傷害に起因するもので、それが証明された場合は除きます）。特許、著作権、意匠に基づく自由は想定できません。